

スマホアンケート（令和8年3月分）

有効回答数:1669

「感染症対策」に関するアンケート

Q1

枚方市、枚方市薬剤師会、塩野義製薬株式会社で作成した感染症に関する啓発資材について知っていますか。

回答	選択人数	%
知っている	68人	4.1%
知らない	1,601人	95.9%

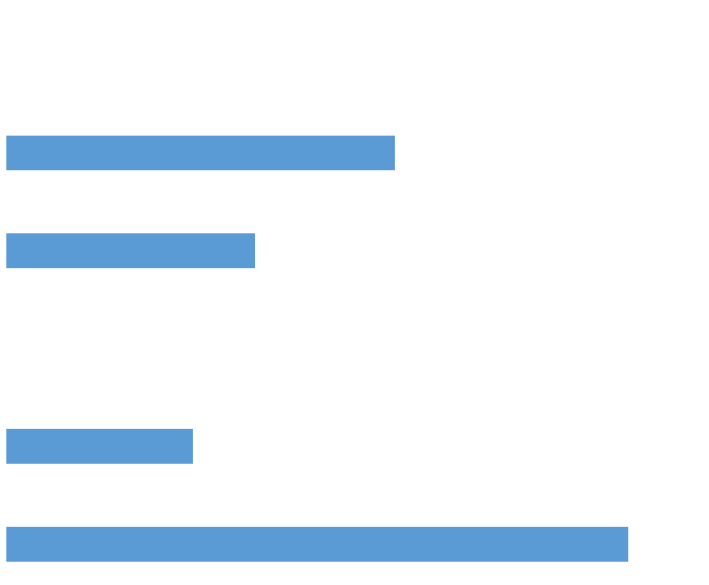


Legend: ■ 知っている (4.1%), ■ 知らない (95.9%)

Q2

Q1の啓発資材について、どこで知りましたか。（複数回答可）

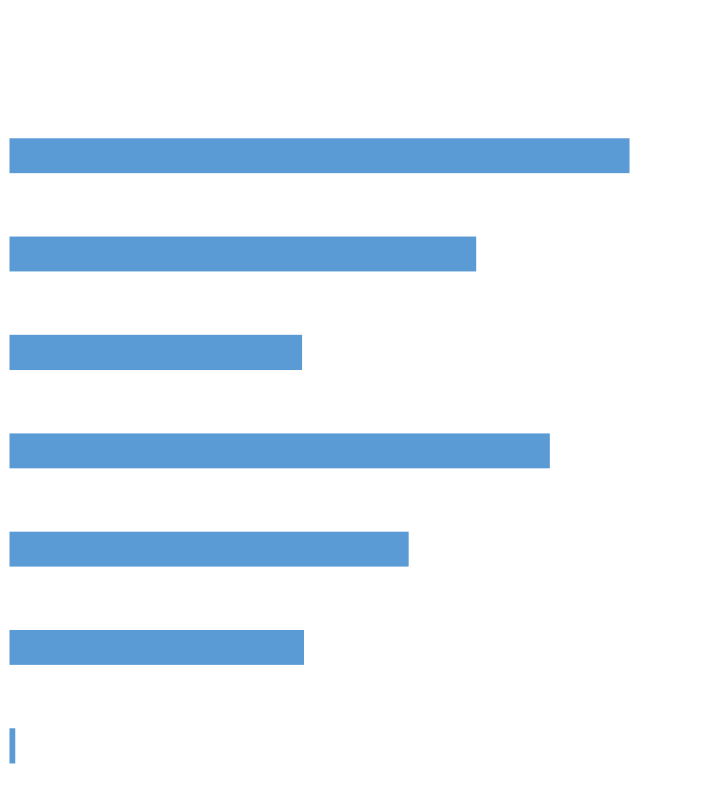
回答	選択人数
枚方市役所、枚方市保健所など行政機関の窓口	25人
枚方市内の薬局	16人
小中学校からの通知	0人
枚方市健康・医療・福祉フェスティバルの会場	12人
枚方市ホームページ	40人








Q3

あなたが日頃から実施している感染対策について、あてはまるものを選んでください。（複数回答可）

回答	選択人数
手洗い	1,595人
うがい	1,200人
換気	752人
マスク着用	1,390人
体調を整える（食事や睡眠）	1,026人
ワクチン接種	757人
特別なことはしていない	14人



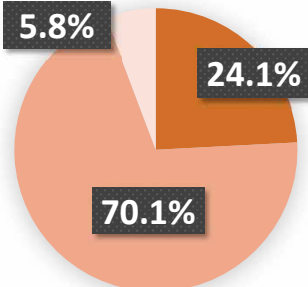
Q4
大規模イベントなど、多くの人が集まる場所に行く時、心がけていることを選んでください。（複数回答可）

回答	選択人数	
体調不良時は参加しない	1,143人	
手洗い・手指消毒	1,266人	
必要なときのマスク着用	1,546人	
ハンカチ・タオルを共有しない	682人	
特に心がけていることはない	28人	

Q5
感染症のおくすりとして「抗菌薬（抗生物質等）」や「抗ウイルス薬」などがありますが、それぞれの役目をご存知ですか。

回答	選択人数	%	
知っている	562人	33.6%	 <ul style="list-style-type: none"> ■ 知っている ■ 聞いたことがある ■ まったく知らない
聞いたことがある	827人	49.6%	
まったく知らない	280人	16.8%	

Q6
最近1年間で、熱・のどの痛み・咳・くしゃみなどの症状が出たときに病院やクリニック等を受診し、抗菌薬（抗生物質等）や抗ウイルス薬などのおくすりを処方されたことがありますか。

回答	選択人数	%	
ある	403人	24.1%	 <ul style="list-style-type: none"> ■ ある ■ ない ■ 分からない
ない	1,170人	70.1%	
分からない	96人	5.8%	

Q7
ほとんどの風邪はウイルスが原因です。風邪のウイルスには抗菌薬（抗生物質等）は効かないことを知っていますか。

回答	選択人数	%
知っている	804人	48.2%
知らない	865人	51.8%

■ 知っている
■ 知らない

Q8
抗菌薬（抗生物質等）が効かない「薬剤耐性菌」という言葉をご存知ですか。

回答	選択人数	%
知っている	608人	36.4%
聞いたことがある	529人	31.7%
まったく知らない	532人	31.9%

■ 知っている
■ 聞いたことがある
■ まったく知らない

Q9
抗菌薬（抗生物質等）の不適切な使用が、薬剤耐性菌を増やしていることを知っていますか。

回答	選択人数	%
知っている	547人	32.7%
聞いたことがある	460人	27.6%
まったく知らない	662人	39.7%

■ 知っている
■ 聞いたことがある
■ まったく知らない

Q10
薬剤耐性菌が引き起こす問題のうち、知っているものを選んでください。（複数回答可）

回答	選択人数
感染症の治療が困難になり、重症化したり、死にいたる場合がある	741人
適切な対策を講じなければ、将来、薬剤耐性菌を原因とする死亡は、がんによる死亡を上回る	164人
抗菌薬を適正に使用しなければ、将来的に感染症を治療する際に有効な抗菌薬が存在しないという事態になることが憂慮されている	713人
知っているものはない	648人

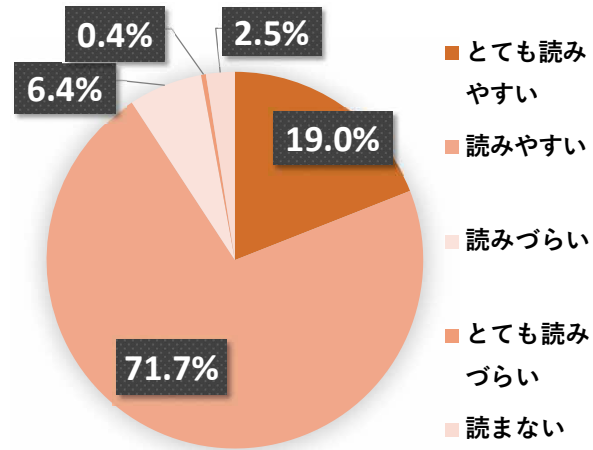
Q11
 薬剤耐性菌を増やさないためには、次のようなことが有効とされています。あなたが心がけていることがあれば教えてください。（複数回答可）

回答	選択人数
処方された抗菌薬（抗生物質等）を指示通り飲み切る	1,168人
抗菌薬（抗生物質等）をあげたりもらったりしない	806人
むやみに抗菌薬（抗生物質等）の処方を希望しない	620人
手洗いなどの基本的な感染対策を行い、感染症を予防する	1,277人
特に心がけていることはない	92人

「広報プロモーション」に関するアンケート

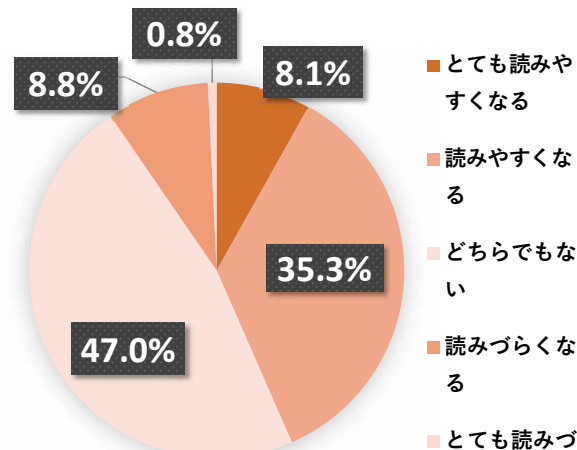
Q12
 市は、毎月「広報ひらかた」を全世帯に配布し、市政に関する様々な情報を載せています。「広報ひらかた」をどう思いますか。

回答	選択人数	%
とても読みやすい	317人	19.0%
読みやすい	1,198人	71.7%
読みづらい	106人	6.4%
とても読みづらい	7人	0.4%
読まない	41人	2.5%



Q13
 「広報ひらかた」で担当課からのお知らせ記事（子育て・教育～暮らしなど）は主に縦書きですが、横書きにして記事ごとの大きさを統一すれば（さらに）読みやすくなると思いますか。

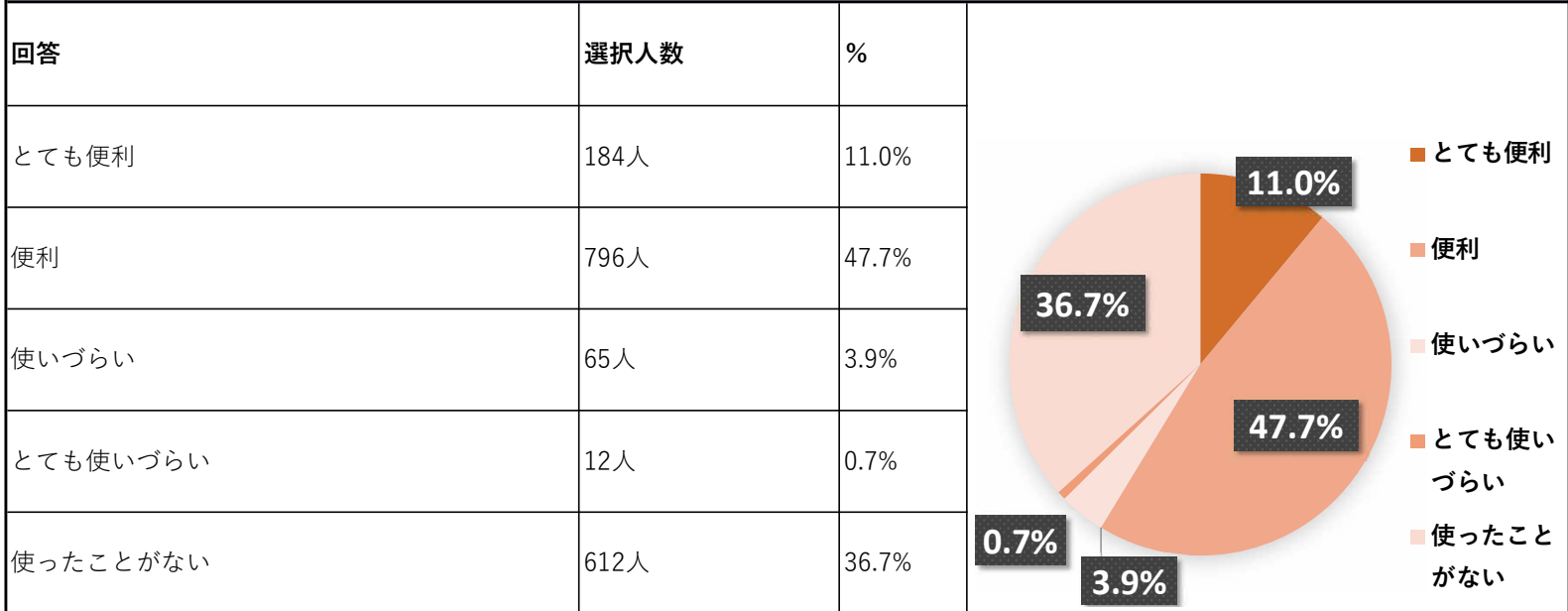
回答	選択人数	%
とても読みやすくなる	136人	8.1%
読みやすくなる	589人	35.3%
どちらでもない	784人	47.0%
読みづらくなる	147人	8.8%
とても読みづらくなる	13人	0.8%



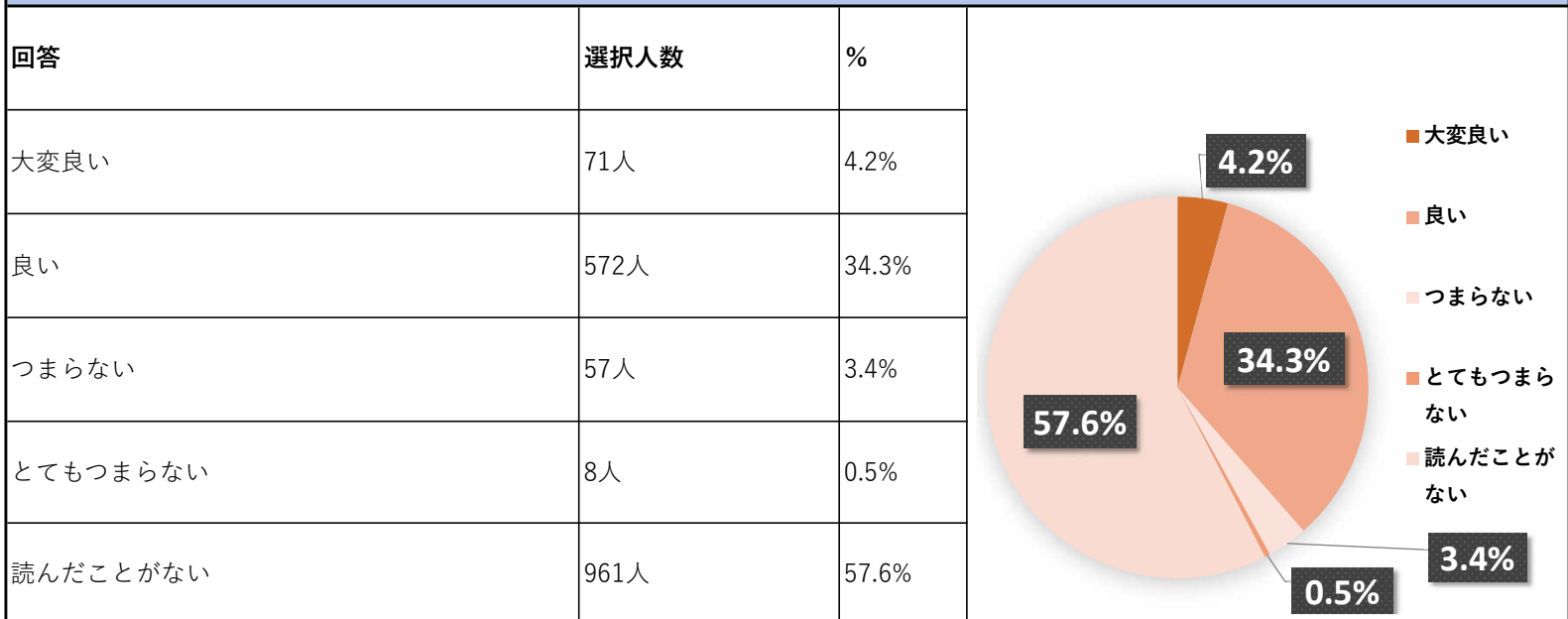
Q14
「広報ひらかた」を読みやすくするためのご意見がありましたら教えてください。（自由記述）

- ・タイトルを目立たせる、日時や先着人数など大事な事は初めに書く、要点を簡潔にまとめる、改行を入れるなどレイアウトを工夫する。
- ・文字が多いのもっと単純な文にして、2次元コードなどで詳細のサイトに飛べるようにする。
- ・イベントに関する問い合わせ先や申し込みの開始時期などはパッと見てすぐ分かるようにする。
- ・イベント開催場所の住所を毎回記載したり、場所を集約した地図（略図）を最終ページに常時載せる。
- ・イラスト・写真・図を多めに使う。 ・漫画形式での説明を増やす。
- ・応募が必要な場合は、担当課・担当者・内線番号・申し込みフォーム（2次元コード）が一目でわかる様にする。
- ・活字のフォントを大きくくっきりさせて行間を取って見やすくする。
- ・慣れたレイアウトが変わるとイベントや知りたいことを探すのが面倒になるので現状維持が良い。
- ・記事が多くごちゃごちゃしていて見づらい。
- ・記事が多すぎて自分の探したい記事に辿り着くのが難しい。カテゴリー毎に整理して見やすくして欲しい。
- ・字の線が細すぎて読みにくいので、もう少し線が太いフォントにしてほしい。

Q15
市は、行政情報や生活に役立つ情報をまとめた「ひらかた便利帳」を全世帯に配布しています。「ひらかた便利帳」をどう思いますか。

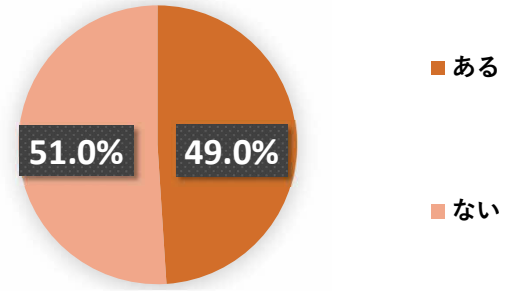


Q16
市は、まちの魅力や主要施策などを紹介する冊子「市勢要覧」を発行しています。「市勢要覧」をどう思いますか。



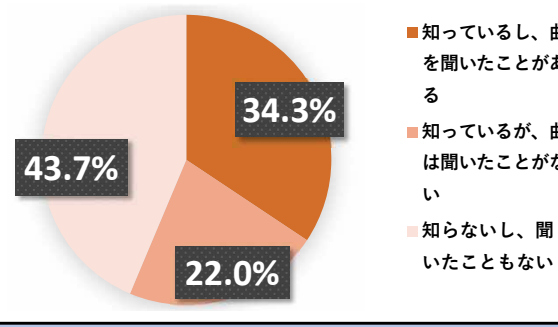
Q17
 市は、新たな施策を始めるときなどに、新聞社等のメディアへの情報提供を行っています。新聞やテレビなどで枚方についての記事や報道を見たことがありますか。

回答	選択人数	%
ある	817人	49.0%
ない	852人	51.0%



Q18
 市では、市民のみなさまに街への愛着を深めていただく取り組みの一環として、市テーマソング「この街が好き」を制作しました。この曲を知っていますか。

回答	選択人数	%
知っているし、曲を聞いたことがある	573人	34.3%
知っているが、曲は聞いたことがない	367人	22.0%
知らないし、聞いたこともない	729人	43.7%

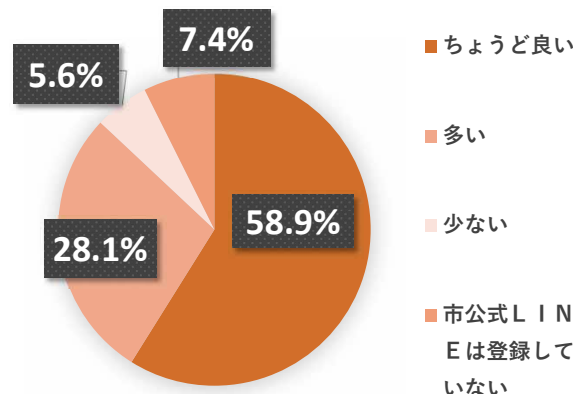


Q19
 枚方市の情報を得るときに、よく利用する媒体はどれですか。（複数回答可）

回答	選択人数
広報ひらかた	1,439人
市ホームページ	743人
市公式LINE	984人
市公式X（旧ツイッター）	30人
市公式フェイスブック	10人
市公式Instagram	35人
市公式YouTube	26人

Q20
市公式LINEによる情報の発信頻度についてどう思いますか。

回答	選択人数	%
ちょうど良い	983人	58.9%
多い	469人	28.1%
少ない	94人	5.6%
市公式LINEは登録していない	123人	7.4%



Q21
市は、まちの子育て環境の良さをアピールするため、「だから、枚方」のキャッチコピーのもと、プロモーションを展開しています。この取り組みをどこかで見たことがありますか。（複数回答可）

回答	選択人数
広報ひらかた	759人
市ホームページ	169人
SNS	75人
デジタルサイネージ	52人
京阪電車内、駅広告	85人
新聞等紙面広告	6人
ウェブ広告	10人
見たことがない	793人
その他	8人

【その他の内容】

はっきりと覚えていない／まみたん／Instagram

Q22
あなたの年齢についてお尋ねします。

回答	選択人数	%
10代	2人	0.1%
20代	7人	0.4%
30代	59人	3.5%
40代	105人	6.3%
50代	244人	14.6%
60代	424人	25.4%
70代	667人	40.0%
80代	158人	9.5%
90代以上	3人	0.2%

